

平成 29 年 12 月 定例教育委員会 会議録 要旨

1 日 時

平成 29 年 12 月 28 日（木）

開会 午前 9 時 30 分 閉会 午前 11 時 25 分

2 場 所

市役所西館 2-6 会議室

3 出席及び欠席委員

出席者 大野教育長 上野委員 今村委員 久本委員 大庭委員 荒牧委員 飯盛委員

欠席者 なし

4 会議出席職員

山口教育部長 本村学校教育担当部長 麻生教育総務課長 松尾保育幼稚園課長 坂田生涯学習課長 古庄文化課長 橋間教育総務課副課長 高塚生涯学習課副課長 松本教育総務課庶務係長

5 教育長の報告事項

- ・平成 29 年中は、教育委員の皆様には多くの行事にご参加いただき、また、色々なご意見もいただき、改めて感謝申し上げます。
- ・小城市の教育の基本方針として、「城創伝心」があり、今年も小城市、教育委員会事務局や小中学校をはじめとした様々な関係機関でそれぞれの役割を果たしてきたところ。今年の事を活かして来年度に向けて進めていきたい。
- ・平成 29 年第 4 回小城市議会定例会は 11 月 30 日から 12 月 18 日までの会期で行われた。
- ・12 月 2 日土曜授業が開催され、晴田・砥川小学校に出席した。晴田小学校では、果樹試験場の職員さんによる出前授業ということで、親子ふれあい活動の中でアロマキャンドルづくりの授業をされていた。
- ・今月は餅つき行事が多く開催されていたが、砥川小学校では、PTA、地域の方々、児童とで全校一斉の餅つきをされており、非常にいい光景であった。
- ・1 日から 6 日の市議会一般質問の中で、今後十分検討を要する項目として、家庭での携帯スマホ利用についてということが取り上げられ、現在生涯学習課でも活動を行っているが、今後関係機関や、保護者、地域の方々を含めて、携帯スマホ利用によるインターネット活用をどうするかについて十分に考えていかなければならないと感じた。他にも学校等の部活動の問題、多忙化の問題、子どもサポーターの問題、教育費の負担軽減が取り上げられた。
- ・一般質問の中で他にも小城鍋島家 400 年事業、県の明治維新 150 年事業も取り上げられ、文化課を中心に小城市の歴史と伝統を後世に伝えるために力を入れていきたいと考えている。
- ・一般質問の最後の小城市スポーツ推進計画については、市内のチームがニューイヤー駅伝に参加するということで市民の皆さんが活気づいていることからわかるように、色々な面で生涯スポーツが果たす役割は非常に大きく、今後市民の皆さんの健康やスポーツに対する意識等も考えていく必要があると考えている。
- ・12 月 10 日市政功労者表彰。14 人の皆さんが表彰を受けた。

- ・12月10日午後からは人権ふれあい講演会。子ども達のポスター、作文の表彰や、杉山文野さんの講演が行われた。講演の中でも「LGBT」が取り上げられ、それぞれが自分では理解できていない部分があり、そういう自分を受けとめて、周りがマイノリティーを認めていける社会になればいいと感じた。
- ・11日臨時教育委員会。中学校の生徒指導案件等を協議。
- ・13日いじめ問題専門委員会。
- ・14日岩松小学校6年生の子ども表彰と、早寝早起き朝ごはんカレンダー表彰。
- ・15日芦刈観瀾校研究発表会。小中一貫校の発表ということで7年生の美術の授業が公開され、講演は福岡教育大学の磯部先生より、教育の基本理念や小中一貫教育の重要性などの話があり、小中連携の大切さを考えさせられた。
- ・17日第40回中林梧竹翁顕彰書道展表彰式。2,200点の作品が応募され、県内各地から小中学生など100人以上に参加いただき、40回も続いている書道展の表彰式ということでこういった活動はぜひ継続していったらいいと感じた。
- ・18日から20日まで相原一郎基金の東京視察研修が行われた。
- ・19日第4回社会教育委員会にて生涯学習の推進計画の詰めの話し合いが行われた。
- ・20日小城市交通安全対策協議会、同日夕方ひらまつ病院陸上部のニューイヤー駅伝の壮行会が行われた。
- ・22日第2学期終業。インフルエンザの影響で、全部そろった終業式を迎えられなかった学校もあった。
- ・25日から26日市内小中学校校長との人事を含めた面談。
- ・27日元砥川小学校校長犬塚英男先生の叙位伝達式。
- ・本日28日は定例教育委員会、教育委員会執務納め、消防年末特別警戒を予定している。

6 議 事

第1 議決事項

【会議録】

平成29年11月定例教育委員会の会議録について（公開）

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

承認

【議案第21号】

小城市就学援助規則の一部を改正する規則

〔説明〕

◇教育総務課長が説明

小城市就学援助費の新入学児童生徒学用品費を入学予定者の保護者に支給するため規則の一部を改正するもの。今年6月に新入学児童生徒学用品費の額の変更を提出させていただいたが、来年度の新入学児童や生徒の皆さんに必要な援助を3月中に行うことが出来るよう規則の変更を行うもの。

入学予定者を対象とするため、学校に入学しなかった場合や、学校に支払うべき経費に未納がある場合には、未納相当額を差し引かれることについての誓約書も今回追加している。

〔意見・質問〕

○C委員

今後 3 月議会での承認を受けて今回の事業が進められるのか。

○教育総務課長

既に補正予算で予算化しているため、今回の承認後に進めることができる。

〔結果〕

承認

第 2 協議事項

【協議第 10 号】

小城市文化振興補助対象団体認定について

〔説明〕

◇文化課長が説明

小城神楽会より小城市文化振興補助金交付要綱に基づき補助対象団体認定の要望書が提出されたことによる。

本補助金は、まちづくりの活性化を図るため、地域の特色を活かし、地域性豊かなまちづくりを推進する文化団体に振興補助金を交付している。

今回申請の小城神楽会は平成 11 年 2 月に小城本町の再開発に伴い発足され、現在いろいろなイベントで活躍されており、文化振興団体にふさわしいと考えている。

〔意見・質問〕

○B 委員

多くの団体がある中に、この団体を追加して、補助金を年額で渡すための認定。

この団体の実績からすると、妥当と考える。

〔結果〕

了承

【協議第 11 号】

小城市生涯学習推進計画の策定について

〔説明〕

◇生涯学習課長が説明

平成 25 年 3 月に策定した小城市生涯学習振興計画について、計画期間が終了する事から 2 箇年にわたり社会教育委員の会議を主として協議を進めてきた。今回了承を得れば、議会説明およびパブリックコメントを実施して、平成 30 年から運用していきたい。

基本目標としては、「～人生 100 年、みんなでつむぐ小城市の未来～」を立て、4 つの基本方針の下、生涯学習を具体的にどう進めるか計画をしている。

検討については、国、県の動向やアンケート結果を踏まえて進めた。

〔意見・質問〕

○B 委員

基本目標が何に決まるかを楽しみにしていた。2007 年生まれの半数以上が 100 歳まで生きるといようなデータがある中、国も人生 100 年に向けての施策をプロジェクトを組んで出している。そういった状況をきっちり捉えてあり、社会教育委員はすごく勉強をされていると感じた。

国の文部科学省の省庁再編により生涯学習政策局が無くなり総合教育政策局となるが、「社会教育」という言葉が見えなくなるということで、社会教育の関係者が危惧しているところ。小城市はこういう素晴らしい計画を立てているので、公民館活動を大事にしていくということを添えながら、説明いただければ嬉しく思う。

小城は公民館を大事にするまちであるということをよろしくお願いしたい。

○教育長

基本目標については社会教育委員会にて協議が進められ、私も参加した。委員それぞれが多く案を提案され、社会教育委員の皆さんが前向きに、幅広い分野の事をしっかり考えておられる事は大事にしたいと思う。

B委員ご指摘のとおり言葉は変わりつつある中で、生涯学習、生涯スポーツという言葉は使われなくなっている状況はあるが、社会教育というものを大事にしながら、公民館のあり方を含めて、今後しっかりと考えなければならないと考えている。

〔結果〕

了承

【協議第 12 号】

平成 30 年度土曜授業について

〔説明〕

◇学校教育担当部長が説明

平成 30 年度の土曜授業について、10 月の教育委員会の中で年 3 回行うということで協議いただき、校長会に提案を行った。

その後校長会で協議する中で、英語学習が来年度入ってくる影響で、その時間を確保するために 9 月 1 日の土曜日を始業式、土曜授業日にしたいということで校長会側から要望があったため、1 回追加し再提案させていただいた。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

第 3 報告事項

【報告第 31 号】

平成 30 年度小城市育英資金・小城市小柳育英資金貸付学生募集要項について

〔説明〕

◇教育総務課庶務係長が説明

平成 30 年度の小城市育英資金・小城市小柳育英資金貸付学生募集要項を定めたため報告するもの。

今回の主な変更点については、小城市小柳育英資金の募集人数を例年 2 名のところ、翌年度以降の資金の試算を行ったところ将来的に資金に余裕がなくなる年度が発生することから、平成 30 年度は 1 名とした。

なお、平成 31 年度以降は資金の状況を見ながら、2 名に戻すなどできるだけ多くの学生に利用してもらえよう柔軟に対応していきたい。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

7 その他

(1) 教育委員会の共催及び名義後援事業について

◇教育総務課庶務係長が説明

- ①第 1 回 ぶんぶんテレビ杯 ミニバスケットボール大会／佐賀シティビジョン株式会社
- ②第 1 回 ぶんぶんテレビ杯 ジュニアバレーボール大会／佐賀シティビジョン株式会社
- ③第 25 回グリーンコンサート／小城ウインドアンサンブル
- ④第 3 回 KIDS FAN 「主役はきみだ！」／小城市こども未来塾あゆの会
- ⑤五色百人一首教室／佐賀市伝統文化子ども体験教室実行委員会
- ⑥第 9 回 小城祇園カップ／小城女子ミニバスケットボールクラブ
- ⑦平成 29 年度「第 13 回小城市モデル子どもクラブ」発表会／小城市青少年育成市民会議
- ⑧平成 29 年度ボランティアスクール／小城市社会福祉協議会

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

(2) 平成 29 年度 小城市教育委員会委員自主研修について

〔説明〕

◇教育総務課庶務係長が説明

平成 29 年度小城市教育委員会教育委員自主研修行程案を作成した。2 月 8 日小城市役所発で 2 月 9 日の熊本大学教育学部附属小学校で行われる研究発表会に参加する予定。公用車にて 1 泊 2 日の行程となっている。

〔意見・質問〕

○B 委員

今求められている内容がテーマとして研究発表されるのでよいと思う。

〔結果〕

了承

(3) 小城武道物語について

〔説明〕

◇文化課長が説明

小城市立歴史資料館企画展示室にて企画展「小城武道物語展」を開催中。

明治維新 150 周年記念事業の一環。小城の地に伝わる柳生新陰流の資料を一挙公開している。

関連行事として、1 月 28 日に「サムライ精神と新陰流」ということで埼玉大学名誉教授の大保木先生に講演を、午後から柳生新陰流の演武をゆめぷらっと小城にて行う予定。

〔意見・質問〕

○教育長

他行事と重なる部分もあるが、教育委員の皆さんにはどちらかの行事に参加いただきたい。展示内容については、お借りしている資料の一部を展示しているが、歴史的なものもあり、明治維新 150 年というタイミングもあるため、是非広げていきたい事業。PR にもご協力いただきたい。

○B 委員

演武もある中で、市内の剣道クラブだとか、少年剣道のほかに、県内まで呼びかけをしているのか。

○文化課長

小城市の剣道連盟を通じてPRさせていただいている。

〔結果〕

了承

(4) 平成30年小城市成人式式典対応者について

〔説明〕

◇生涯学習課長が説明

参加会場については既に通知でお知らせしている。開式から記念品贈呈、式辞等の対応をお願いしたい。祝辞は市議会より、閉式は市の部長で対応を予定している。

案内状の発送者数については、小城が203人、三日月が198人、牛津が105人、芦刈が53人。住民登録者だけでなく、居住地は違うが出身地で参加したいという方も含まれている。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

(5) 相原一郎基金活用事業について

〔説明〕

◇学校教育担当部長が説明

計画については以前お知らせしていたが、先日12月18日から20日にかけて、3日間の行程で相原一郎基金を活用した東京研修を行ったためこの場を借りてご報告させていただく。

別紙のとおり研修を行っており、研修の中でも相田みつを美術館、横浜みなとみらいの日清食品の安藤百福さんのミュージアム、日本丸・博物館等いろいろな体験、見学ができた。

本日相原一郎様へ今年度分の報告を校長先生方と伺う予定としている。最終的にDVDと冊子を作成し、参加した子ども達からは3学期に研修で体験した事を全校朝会やPTA等で発表する予定となっている。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

(6) 学力向上フォーラムについて

〔説明〕

◇学校教育担当部長が説明

1月13日に学力向上フォーラムを予定している。昨年までは県の学力向上フォーラムとして全県的に1つの会場で行っていたところですが、今回からは市町で担当願いたいということで、今回佐賀県の東半分を小城市が担当する。

内容としては開会行事、パネルディスカッション、アトラクション、佐賀大学中村先生の講演会を予定している。

パネルディスカッションについては、市内の全小中学校の校長先生、PTA会長、青少年育成市民会議より末次氏に参加いただき、テーマを「家庭、学校、地域の役割・連携」としている。

また、アトラクションは、九州大会で金賞を受賞した三日月中学校の合唱部を予定している。

〔意見・質問〕

○教育長

パネルディスカッションについては、一部の人というよりも会場を巻き込んで色々な意見が出ればよいと思う。家庭での日常生活を考えると保護者の方々もご意見があると思うので、そこからの問題、課題解決に向けて学校、保護者、地域が連携できれば学力向上にもつながると思う。ご協力をよろしくお願いいたします。

〔結果〕

了承

8 次回定例教育委員会開催日程及び場所

◇定例会

【日 時】 1月25日（木） 午前9時30分～

【場 所】 小城市役所 西館2階 2－6会議室

9 議 事【非公開】

第1 議決事項

【会議録】

教育委員会の会議録について（非公開） [承認]

【議案第22号】

教育委員会事務局職員の人事異動について [承認]

第2 協議事項

【協議第13号】

指定校変更の認定について [了承]

【協議第14号】

就学援助（準要保護）の認定について [了承]

【協議第15号】

外国からの一時滞在者の幼稚園体験について [了承]

第3 報告事項

【報告第32号】

就学援助の認定について [了承]